

モスクワが“ねつ造” スクリパリ事件について、ロンドン に 14 項目の質問

【訳者注】ロシアは、こういう場合に、理不尽な相手にも、整然とした質問状を突き付けて、返答を要求する。これは、2014年7月17日、ウクライナ上空での、マレーシア航空機墜撃事件のときもそうだった。あのときも、証拠を調べるより先に“ロシアの犯行”が決定していて、調査にも参加させなかった。あのとき、アメリカが、ロシアの理路整然とした質問を無視したように、今度もイギリス（とフランス）が、これを無視するだろう。9・11以来、彼らは、辻褄が合わなくなることなど気にしないように見える。

RT (Russia Today)

March 31, 2018



ロンドンのロシア大使館は、イギリス外務省に対し、元ダブル・スパイ、セルゲイ・スクリパリとその娘への神経ガス攻撃事件の調査の詳細を、公表するよう要求し、14項目の質問リストを送った。

下に全文を載せた、この質問には、神経作用ガス A-234（別名「ノヴィチョク」）のサンプルが、イギリスで開発されたことがあるのか否かを明かにする、要求が含まれている。大使

館の声明文は、最近のこの外交の争いを引き起こした出来事を、「ロシアを陥れるねつ造事件」と呼んでいる。

http://www.mid.ru/ru/foreign_policy/news//asset_publisher/cKNonkJE02Bw/content/id/3150129

参考資料:「“米は自分の友人を追放する”： ロシア大使が、ワシントン DC を退去しながら、トランプの行動を弾劾」<https://www.rt.com/usa/422874-russia-ambassador-expelled-diplomats-dc/>

1. なぜロシアは、英国土内で被害を受けた 2 人のロシア市民に接触する、領事の権利を拒否されるのか？
2. 犠牲者たちは、どのような特定の解毒剤を、どのような形で与えられたのか？ そのような解毒剤が、事件の起こった場所で、英国の医師の手に、どのようにして入ったのか？
3. どのような根拠で、ロシア市民が被害者である出来事の調査の、専門的協力に、フランスがかかわったのか？
4. イギリスは、フランスが、ソールズベリ事件の調査にかかわることを、OPCW（化学兵器禁止機構）に通知したか？
5. 英国内で 2 人のロシア人が巻き込まれた事件が、フランスにどんな関係があるのか？
6. 英国の法手続きのどのようなルールが、国内の調査に外国が関与することを、認めるのか？
7. どのような証拠が、研究のためフランスに手渡され、調査が行われたのか？
8. そのフランスの専門家は、セルゲイとユーリ・スクリパリから生体材料を採取する間、そこにいたのか？
9. セルゲイとユーリ・スクリパリからの生体材料の研究は、そのフランスの専門家によって行われたのか？ もしそうなら、それはどの特定の研究所か？
10. 英国は、フランスで行われた検査にかかわった材料を、所有しているのか？

11. フランスの検査の結果は、OPCW 技術事務所に提出されたか？
12. ソールズベリで使われた物質が「ロシア起源」と言われるのは、どのような属性に基づいて確定されたものか？
13. 英国は、英国代表が「ノヴィチョク」と呼んでいる化学戦争用毒ガスの、コントロール（比較標準）・サンプルを持っているのか？ あるいは、その類似品が英国で開発されたのか？
14. (英国の用語による)「ノヴィチョク」と同じタイプの、化学戦争用毒ガスのサンプルが、英国で開発されているのか？

参考資料:「モスクワが、スクリパリ事件でロシア人を追い出した諸国の、外交官を追放」
<https://www.rt.com/news/422806-russia-foreign-diplomats-expelled/>

10 項目の質問を含む、同じようリストが、パリのロシア大使館によって、フランス外務省へも送られた。この文書によると、モスクワは、どんな根拠でフランスが、イギリスのスクリパリ毒殺未遂事件の調査に巻き込まれたのかを、知りたかったと思われる。

パリが求められているのは、どんな種類の証拠が、英国からフランスへ手渡されたかを明らかにすること、また、フランスの専門家が、神経作用ガス A-234 (別名、ノヴィチョク) か、または両被害者の生体材料を、所有しているか否かである。

また、ロシアが説明を求めているのは、何に基づいて、フランスの専門家は、ソールズベリの攻撃で用いられた物質が、神経ガス A-234 であり、かつそれを、ロシア起源と結論したのかということである。このリストの最後の質問は、こう書かれている：——「このタイプの化学戦争用作用剤、あるいはその類似品のサンプルは、フランスで開発されたものですか？ もしそうなら、その目的は何ですか？」

セルゲイ・スクリパリと、その娘ユーリは、3月始め、ソールズベリで、ベンチの上に座ったまま、英国が旧ソ連の作ったものだという神経ガスを、浴びせられた状態で発見された。ロンドンには、しかるべき調査を行うことなく、ロシアがこの攻撃の犯行者である「確率が高い」と言い、ロシア外交官の追放を含む、ロシアへの制裁を導入した。

モスクワはすべての非難を否定し、それらを「挑発」だと弾劾し、英国側からの証明を要求した。しかしロンドンは、この事件についてロシアと協力するのを拒否し、領事館スタッフ

が、ロシア市民であるユリア・スクリパリに会うことを認めず、問題の有毒物質のサンプルの供給を求めても、応じなかった。

――以上